

中小企業は 全社員のもの

会社の利益は、何のためにしよう「株主に」還元すべきものなのでしょうか。どうも税金を払うくらいなら利益を出さないように分配しようと考えよう。

企業の最大の経費（コスト）は人件費です。これをどう見るか企業の存亡に関わります。

コストと考えれば、当然に大企業のように正社員を非社員にし、派遣や契約社員、外国人、国外移転の方向へと向かいます。

会社の目的は、利益第一主義でしょうか。

会社はそこで働く人間が幸せに。社員みんなの幸せのために存在します。

そのためには、会社の利益をお金で残すことです。利益を全社員で出し納税し、雇用を最優先に、会社の内部留保に努めることです。

働く者の幸福を追求する会社でなければなりません。

人が幸せになることは、お金や名誉ではありません。人としての思いやりや、誠実さ、素直さ、感謝する心の美しさなどの資質を高めることです。会社とは、自分たちの人間性を高める所です。

そして、それぞれの社員が大事、顧客の幸せが大事、礼儀作法が大事等、会社の価値観

を共有し、人間性の付加価値を高めることです。

考え方が異なり、会社の価値観が異なれば、ユニクロでも辞めていったそうです。また分裂・独立の最悪のパターンを招くのです。その意味で、価値観の異なる人とは絶対に相容れない、結果的に残った

一人を相手にせず、天を相手にせよ。天を相手にして、己れを尽くして人をとがめず、我が誠の足らざるを尋ぬべし」 西郷隆盛

会社にとって、顧客を大きく奪われても社員の形的には、最善の形になるのです。経営者と共に学び、企業の成長と拡大、安定に貢献し、社員を守ることが基本です。

『基本方針』

人間第一主義⇨挨拶、人間性をたかめる。

顧客第一主義⇨スピード、感謝。

現場第一主義⇨クレームの即時報告責任。

全社員が感動してもらえない仕事・サービスをどれだけ提供できるかが、顧客満足のアツプにつながります。目に見えない

しない限り実体は他力本願です。

他力を期待しても、実現への問題を乗り越えない限り願いは、叶うはずがありません。

ない感動をお客様に提供しましょう。



ご迷惑をおかけします。
3月6・13(土)通常業務。
3月18・19(木・金)代休日です。

(有)西川経営オフィスサービス
中村会計
事務所便り
2010年3月8日(月) No105
地域から明るい未来を作ろう



夢とは将来実現したい願いです。希望は望み期待するこ

夢と希望

起死回生の一手など無いと思ふべきです。現実には「千に三つ」のことわざがあるのです。

とです。願いと期待は大切な行動。しかし行動する限り、夢と希望は実現せん。祈りを尽くしても、謙虚さを失わなくても、他に依存する限り、夢と希望は実現せん。

本業が基本です。実現に向けて、諦めない小さな積み重ねの日常しかないのだと思います。